

桐生西ロータリークラブ週報



2011-12年度 R I テーマ

カルヤン・パネルジー RI会長 こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi
 会長 江原 利夫 広報活動委員長 阿左美 博 広報活動委員 井本 上穂・武井 善作
 幹事 天沼 一夫 クラブ発刊担当 森村 年勇 羽島 隆 (印刷担当 IT-CLUB担当)

No. 1839

2012年2月3日発行

第1953例会 (2012・1・27) 報告

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 幹事報告 |
| 2. ロータリーソング | 8. 食 事 |
| 3. 来訪者紹介 | 9. 委員会報告 |
| 4. 物故会員追悼 | 10. 卓 話 |
| 5. マルチプル・ポール・ハリス・フェロー授与 | 桐生市ボランティア協議会 会長 宮地由高様 |
| 6. 会長報告 | 11. 点 鐘 |

◆ピジター

桐生市ボランティア協議会 会長 宮地由高様

◆物故会員追悼

ロータリーではポール・ハリスの命日1月27日を含む週を追悼記念週間と定めております。

桐生西RCの発展に貢献されました17名の物故会員に、謹んで哀悼の意を表し、黙祷を捧げました。

◆マルチプル・

ポール・ハリス・
フォロー授与



〈第4回〉
根本正則君

◆会長報告

江原会長

- 報告が遅くなりましたが、1月19日(木)に安藤(株)にて、RLIとディスカッションリーダー研修会が開催され、家住ガバナー補佐が一日研修を受けて来られました。また、本日も震災対策特別委員会が予定されておりますが、外部卓話に宮地由高様をお招きしておりますので、例会を優先されたそうです。
- 疋田ガバナーエレクトがガバナー研修を終えて帰国され、早速31日に地区協議会開催について、須田実行委員長と田崎地区副幹事と協議を行う事になりました。具体的にいよいよ動き出すと思いますので、皆様のご協力をお願い致します。

◆幹事報告

天沼幹事

- ◇写真入会員名簿手帳を配布致しました。
- ◇(株)くまひら・(株)熊平製作所(会長 熊平雅人様 東京RC会員)様より『抜萃のつづりその七十一』を会員数頂戴致しました。
- ◇疋田GEよりサンディエゴから絵葉書が届きました。
- ◇2月のロータリーレートは現行通り1ドル78円です。
- ◇30日(月)桐生プリオパレス3時まで閉館に伴い事務局は一日お休みを頂きます。

◇すばらしい歌津をつくる協議会より吉野沢仮設集会所建設関係の書類が桐生RCを通じて届きました。

◇RI第2750地区が復興支援応援サイトを立ち上げた旨のメールが届きました。(http://ri2750.jp/fukko/)

◇県立女子大『第22回群馬学連続シンポジウム』のご案内、(株)オクトンよりパンフレット、以上の物が届きました。

◇例会変更のお知らせ

桐生RC 2/27 太田RC 2/16 足利RC 2/10、2/17
 桐生南RC 2/8(休)、2/15 桐生中央RC 2/23
 太田西RC 2/15、2/22、2/19 富岡中央RC 2/23

◇クラブ会報が到着しています

桐生南RC 1/18 桐生中央RC 1/19 桐生赤城RC 1/17

◆食事メニュー

1299キロカロリー

サーモンフライ、牛肉のポトフ風、白飯、香の物、わかめサラダ、フルーツヨーグルト

◆委員会報告

□クラブ運営委員会

◇出席報告

栗原出席担当

総数49名(免除者9名のうち4名出席の為5名を除く)
 出席率対象者44名、出席率対象者出席人数35名
 欠席者9名(内前メイク2名) 出席率84.09%
 前々例会修正出席率97.78% (最終欠席者1名)

□拠金委員会

◆ニコニコBOX

花房拠金委員

宮地由高様、卓話ありがとうございます

家住君、江原君、天沼君、中野君、近藤君、石川君、花房君、坪井君
 父の葬儀・告別式に際しましては、会員の皆様方に大変お世話になり、ありがとうございました 向田君
 ようやく出席が出来ました 新木君
 なんとなく 矢野君

◇ロータリー財団

近藤R財団担当

宮地様、卓話ありがとうございます 前原君、乾君
 父の葬儀では大変お世話になりました 向田君
 ようやく出席が出来ました 新木君
 新木さんお久しぶりです 家住君
 なんとなく 矢野君

◇米山BOX

松尾ニコニコBOX担当

宮地さんの御指導で5RC共同事業が出来ました。お世話様になりました
 宮地様、卓話ありがとうございます
 父の葬儀では大変お世話になりました
 ようやく出席が出来ました
 今年は寒い日が続きます
 今日1月27日は私にはとても良いことが沢山あったので

家住君
 前原君
 向田君
 新木君
 矢野君
 船戸君

◆向田靖会員よりお父様の葬儀に際しお礼の言葉

ごき父の一昨日の通夜、昨日の告別式に際しまして、非常にお忙しい中、そしてお寒い中、会員皆様方に御会葬を賜りまして、厚く御礼申し上げます。またお手伝いいただきました皆様方にも心より感謝申し上げます。言葉整いませんが、御礼の挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。

卓 話



桐生市ボランティア協議会

会 長

宮 地 由 高 様

「東日本大震災で私達に取り組んできた事」

桐生市ボランティア協議会は桐生の約50の市民ボランティア団体とネットワークを組んで様々な活動を行っています。その中で神戸の震災後につくった『災害ネットワーク桐生』は災害発生後すぐ動ける態勢を確立しています。そして『桐生災害支援ボランティアセンター』は、桐生市に支援するボランティアセンターをつくって、こちらから被災地へ送り込む仕組みです。通常、災害発生後、被災地がボランティアセンターをつくって運営しますが、今までいくつもの災害のボランティアを経験してきて、これでは上手く運営出来ない事を知り、立ち上げたものです。この取り組みは多分日本で初めてだと思います。今日は災害支援ボランティアセンターの活動についてお話し致します。

震災発生の翌日から準備をして、3月13日茨城県大洗市に600食の炊き出しに行きました。現地では、自衛隊から前日におむすびが1個づつ配られただけの状態でしたので、本当に喜ばれました。15日には桐生市ボランティア協議会が35～6年間貯めてきた300万円を、支援活動を行う為に取り崩しました。

主な活動として、①炊き出し事業 ②泥かき事業 ③被災避難者サポートセンター事業 ④ボランティア養成事業 ⑤災害ボランティア運営マニュアルづくり事業 ⑥広報・情報担当 ⑦ボランティア登録・募金・物資受付 ⑧歌津地区復興支援事業があり、各々にチームリーダーを任命して、スムーズに取り組める体制をつくりました。

大洗は比較的ライフラインの復旧が早かったので、炊き出しが必要な所の情報を集め、南三陸町歌津地区の約600人が避難している歌津中学校体育館で炊き出しを行う事にしました。

桐生で炊き出しの仕込みをするセンターをつくり、寄せられた物資や資金で調達した材料を、桐生の色々な婦人団体が、炊き出しに出発する前日の2時迄に集まって、仕



歌津地区

桐生で炊き出しの仕込



込みをしてくれます。お米も研いで持って行きます。

この歌津中学校避難所は、リーダーの区長さんを中心にしっかり組織が出来ていて、私達(8～10名)が炊き出しを始めると、

当番の食事班の女性が直ぐに手伝ってくれます。自治体がしっかりしていると孤独死も起きない事を私達は身を持って知っておりますので、とても心強かったです。右の写真は、中学校体育館裏の通路での炊き出しの様子で、女性達は避難所の方達です。3升炊きのお釜6個(主に炊き込み御飯)、大きなお鍋6個(豚汁等)で、1個のお鍋が約50食、2回行って600食出来



ます。20ℓ入の水タンクを約30個持って行き、このお水で調理から洗い物まで間に合わせます。残った場合は現地に置いてきます。大切な事は、現地の人と一緒に調理を行う事です。そうすることによって交流が生まれてきます。そしてこの女性達の凄いところは、出来上がった食事を、先ず体育館に残っているお年寄りや弱者を優先に配り、それが終わってから順番に並んだ人達に配ります。我れ先という事も無く、思いやりに溢れた地域であると感心しました。この炊き出し活動は毎週末行われ、合計20回1万食を越えました。



また、泥かきも当然必要であろうという事で、岩沼市の災害ボランティアセンターと連絡をとって、泥かき事業も行っております。一輪車20台、シャベル40丁を調達し、必要な物は全部自分達で用意して、安全靴、手袋、マスクをして作業を行います。

これには樹徳高校や桐生工業高校、桐生高校の生徒さんも多数参加されました。

更に桐生仏教会からも申し出があり、被災地で法要を行いました。

その他、復興Tシャツを桐生で作って売り上げの半分を寄付したり、中古自動車や自転車、その他多種多様な物資を集めて被災地へ贈るなど、様々な活動を行っています。



そして、現地の方達が、孤独死を無くす為の、また子供達が放課後学童クラブで使える集会所が欲しいという事で、桐生地区のロータリークラブにご協力頂いて吉野沢仮設集会所の建設が進められています。2月には完成すると思いますが、自立する為の大きな第1歩になると思います。

私達は、この群馬が被災地にならない様、またなった時には災害に強く、ボランティアを受け入れられる様なマニュアル作りに向けて事業を展開しております。

桐生市ボランティア協議会は全国でも希なほどの被災地支援が出来ています。これも皆様の日頃からの厚いご支援の賜と感謝しております。

《次例会予告》

2月10日(金) 新会員卓話(新井淳一君、東郷学君)
 2月の出席100%表彰、誕生・結婚祝い